還元水・強酸性水連続生成器

LeveLuk Super 501

LIFE SCIENCE WATER APPARATUS

Enagic

取扱説明書

●必ずお読みください。
●正しくご使用ください。
●必ず保管してください。

このたびはレベラックスーパー501をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品の機能を生かして上手にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、大切に保管してください。

目　次

はじめに

● 本文中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて、重要な事項を記載しています。
それぞれのマークについては、下記に説明しますが特に次の**警告・注意マーク**がついている文章は、必ずお読みください。

■危険度の目安

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、最悪の場合、人命にかかわる可能性または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

表示マークの説明

マーク	タイトル	意　　味
⚠	一　般	特定しない一般的な注意、警告、危険の通告に用いる。
⊘	一　般	特定しない一般的な禁止の通告に用いる。
❗	一　般	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示に用いる。
	火気禁止	特定の条件において、外部の火気によって製品が発火する可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	風呂、シャワーなどの水場での使用禁止	防水処理のない機器を水場で使用して、漏電によって損害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの損害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	電源プラグをコンセントから抜く	故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示する場合に用いる。

※ここに示した注意事項は「⚠警告」「⚠注意」に区分していますが、誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを、特に「⚠警告」の欄にまとめて掲載しています。
しかし、「⚠注意」の欄に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれの場合も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※正しい設置をされていても、正しく使用されなかった場合の製品の故障、事故については当社は責任を負いませんのでご了承ください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

強酸性水・還元水・酸性水の使用上のご注意

⚠警告 ❗必ず守る －安全のために必ずお守りください。－

●次の方は強酸性水・酸性水を使用する前に医師または薬剤師に相談してください。
■肌の弱い方
■アレルギー体質の方
●強酸性水、酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。
●連続式電解水生成器より還元水を飲用するときには、次のことに注意してください。
■医薬品を還元水で飲用しないで下さい。
■無酸症の方は、還元水を飲用しないで下さい。
■飲用して身体に異常を感じたとき、または、飲用し続けても症状に改善が見られないときは、医師または薬剤師に相談してください。
●医師の治療を受けている人や、身体に異常を感じているときは使用前に医師または薬剤師に相談してください。

⚠注意 ⃠禁止

●次のような水は飲まないでください。体調を損なうことがあります。
■強酸性水
■pH（ペーハー）測定液の入った水
■吐水ホース（白）、（グレー）から出てくる水
■酸性水
■強酸性水生成時の強還元水
■クリーニング中の水
●金魚や熱帯魚など、魚類の飼育水として使用しないでください。環境が変わり死ぬことがあります。
●酸に弱い銅製容器や、アルカリに弱いアルミ容器は使用しないでください。容器が破損することがあります。

⚠注意 ❗必ず守る

●強酸性水を容器に入れて保存される場合、ガラス容器・ポリ容器・陶器等耐蝕性に優れた容器を使用してください。金属容器は強酸性水により腐食するため使用しないでください。
●強酸性水を保存する場合は必ず密閉し、光の入らない容器に保存し、1週間以内に使用してください。
●強酸性水（酸性水）で金属製の包丁やスプーン等を洗浄した場合、水道水、又は強還元水で洗い流して、布等で水気を十分拭き取り、乾燥させてください。濡れたまま放置しますと、サビの原因となります。
●還元水を保存する場合は、必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ、3日以内に使用してください。
●毎日、使い始めは10秒以上水を流してから使用してください。
●数日間以上使わなかったときは、30秒以上水を流してから使用してください。
●還元水を飲用して身体に異常を感じたときは、医師または薬剤師に相談してください。
●直接還元水を飲用する場合は、適値をpH8.0～pH9.5の範囲で飲用してください。また、測定は定期的におこなってください。

特長

●ワンタッチ操作で**強酸性水・還元水・酸性水・浄水・強還元水**の5種類の生成水をつくることができます。用途に応じてお使い分けください。

■強酸性水の生成方法

水道水 ⇒ 内蔵タンクに電解促進剤（食塩水）を入れる ⇒ 強酸性スイッチを押す
- フレキシブルパイプ左（オレンジ）から ⇒ **強酸性水生成**
- 吐水ホース（グレー）から ⇒ **強還元水生成**

（飲用できません）

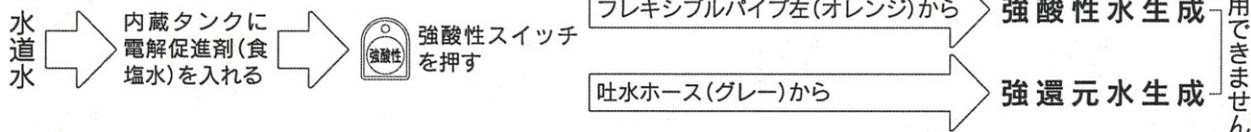
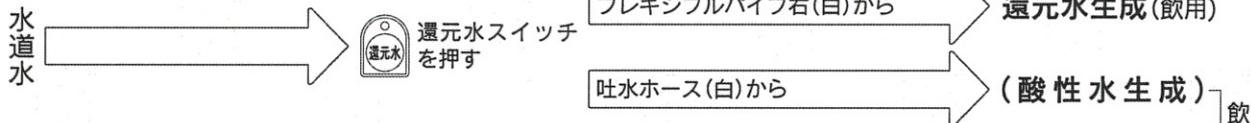
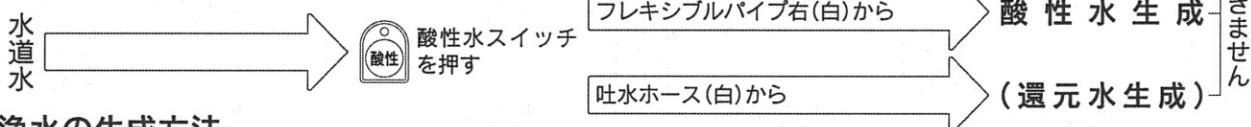
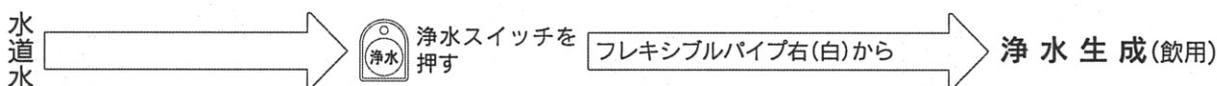
■還元水の生成方法

水道水 ⇒ 還元水スイッチを押す
- フレキシブルパイプ右（白）から ⇒ **還元水生成**（飲用）
- 吐水ホース（白）から ⇒ **（酸性水生成）**（飲用できません）

■酸性水の生成方法

水道水 ⇒ 酸性水スイッチを押す
- フレキシブルパイプ右（白）から ⇒ **酸性水生成**（飲用できません）
- 吐水ホース（白）から ⇒ **（還元水生成）**（飲用できません）

■浄水の生成方法

水道水 ⇒ 浄水スイッチを押す
- フレキシブルパイプ右（白）から ⇒ **浄水生成**（飲用）

用途に合わせて5種類、7段階の生成水をご利用になれます。

生成水	pH濃度	用途	⚠注意
強還元水	pH11～	**●洗浄用水** 細菌の温床となるタンパク質、油脂の汚れを落とします。	飲用は、できません。
還元水	pH9.5	**●麦茶などに** 麦茶や、ウーロン茶などをつくる場合に最適です。普通の水を使った場合の約半分の時間でマイルドな麦茶ができます。	医薬品を飲むときは、使用できません。浄水モードでご使用ください。
	pH9.0	**●日本茶・炊飯などに** お茶はまろやか、ごはんもつや良くふっくらと炊き上がります。 おいしく健康的な毎日の食事に最適です。	
	pH8.0	**●健康に良い水** 還元水を初めてお飲みになる方は、身体が慣れるまでこのpH値が適しています。	
浄　水	pH7.0	**●薬の服用時や、赤ちゃんのミルク溶きに** 中性の水です。日常飲むのはもちろん、特に医薬品を飲む場合などにご利用ください。	
酸　性	pH6.0	**●お肌のお手入れに** 洗顔、入浴、ひげそり後などにご使用ください。	飲用は、できません。
強酸性	pH2.5	**●手指・台所用品などの洗浄に** 包丁やまな板などの台所用品の洗浄、湯飲みの茶シブ落としなどの食器洗いにご利用ください。	

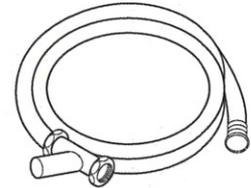
⚠警告　❗必ず守る

強酸性水生成中は、有毒なガスが発生しますので、換気は十分におこなってください。
密室でガスが充満すると最悪の場合人命にかかわる場合があります。

付属品

■下記の付属品が梱包されておりますので、ご確認ください。

①フレキシブルパイプ(白)
(長さ480mm)

②フレキシブルパイプ
(オレンジ)
(長さ480mm)

③ストレーナー付給水ホース

④ナット付エルボ

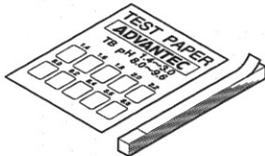
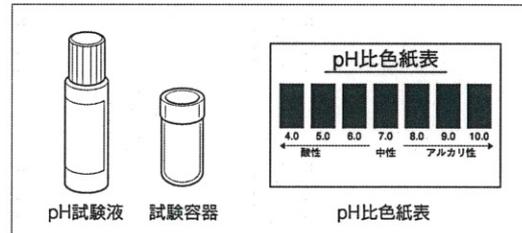
⑤切替コック

⑥pH試験液セット

pH比色紙表

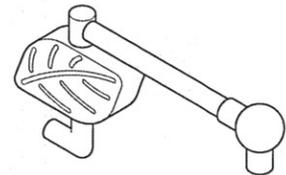
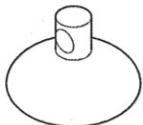
4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0
酸性 中性 アルカリ性

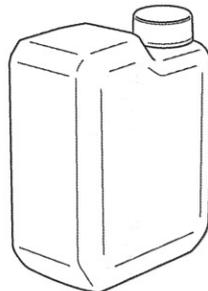
pH試験液　試験容器　pH比色紙表

TEST PAPER ADVANTEC

カルシウム

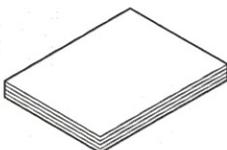
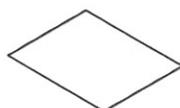
⑦ブックpH試験紙

⑧スプーン

⑨グリセロリン酸カルシウム(15g)

⑩吐水スタンド(2個)
(吸盤付き)

⑪ φ12吸盤(1個)

⑫計量カップ

⑬2ℓ ポリタンク

⑭ロート

⑮洗浄びん

⑯取扱説明書

⑰保証書

⑱フィルター交換ラベル

⑲洗浄方法チラシ

各部の名称とはたらき

タンクカバー
塩水タンク
上面操作パネル
フレキシブルパイプ(オレンジ)
強酸性水が吐出します
フレキシブルパイプ(白)
還元水
酸性水
浄水　　　が吐出します

リセットスイッチ
前面操作パネル
カートリッジカバー
浄水フィルター
浄水フィルターホルダー
LeveLuk Super 501
MOTION DISPLAY

ロッカースイッチ
コンセント
給水口
給水
吐水ホース(グレー)
強還元水および洗浄時排水(中性)
が吐出します
吐水ホース(白)
酸性水および洗浄時還元水
が吐出します

操作部表示内容とはたらき

1 準備
-1 設置場所の選定

⚠警告 禁止

●強酸性水生成時に、塩素ガスが発生しますので、閉めきった狭い部屋でのご使用はお避けください。

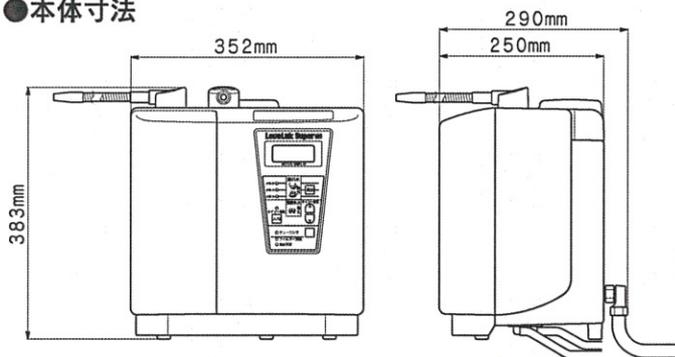
⚠警告 必ず守る

●本製品は重量物であり、化学的な物質を生成することから、製品の転倒による人身への損傷や製品および製品周辺物の損壊・製品運転中に発生するガスによる中毒等の危険性がありますので、以下の事を必ず守って設置してください。
●誤った吐水配管は、故障・水漏れの原因となりますので、以下の項目を守り配管をおこなってください。

⚠注意 必ず守る

●本体の上には物を置かないでください。故障または、落下事故の原因となることがあります。
●吐水ホースはふさがないでください。(水モレ、または、電解に支障をきたすことがあります。)
●吐水ホースは、ネジレ、折れのないことを確認してください。(水モレ、または、電解に支障をきたすことがあります。)
●吐水ホースは、本体より上に設置しないでください。本体内部の残水排出ができなくなります。

■本体設置場所を確保してください。

●本体寸法

●本体と水栓の距離は2m未満であること。(水栓までの距離が長い場合別売の延長ホースが必要です。)
●本体はコンセントより2m未満であること。(コンセントが遠い場合は延長コードをご使用ください。)
●フレキシブルパイプ、吐水ホース(吐水ホース白、グレー)が流し台内に届いていること。(別売ロングタイプフレキシブルパイプ、延長ホース白、グレーあります。)
●フレキシブルパイプ吐水口と吐水ホース吐水口の高低差は50cm以内が望ましい。

■以下の場所に設置してください。

●換気が十分にできる風通しの良い場所

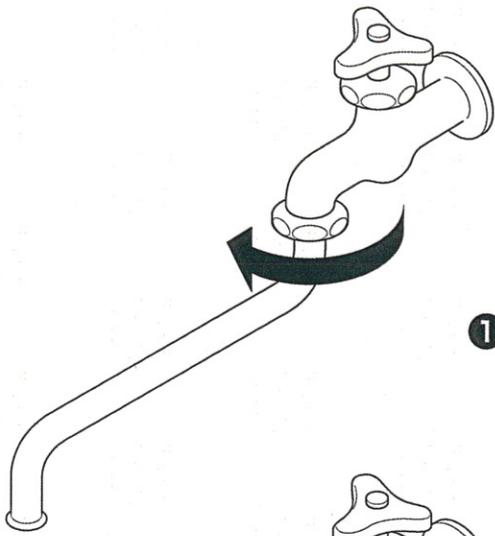
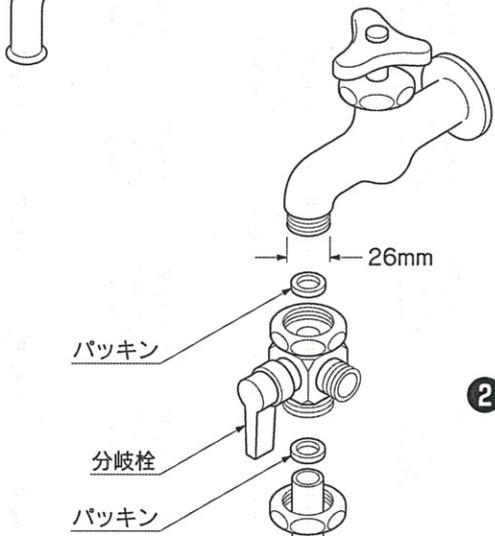
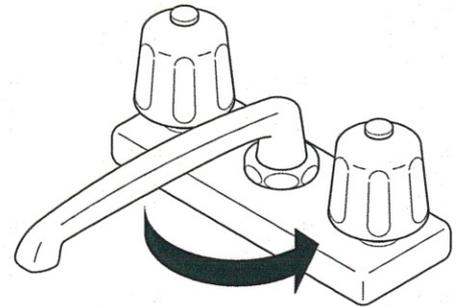
●可燃物が近くにない場所
●室内温度5～40℃以内である場所
●湿度90％を超えない場所

●設置面の歪んでいない水平で平坦な場所
●本体重量を確実に保持できる場所

●直射日光や紫外線、赤外線のあたらない場所
●風雨にさらされない場所

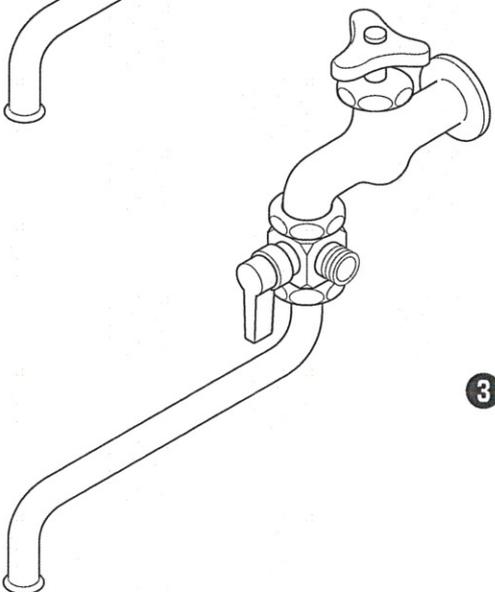
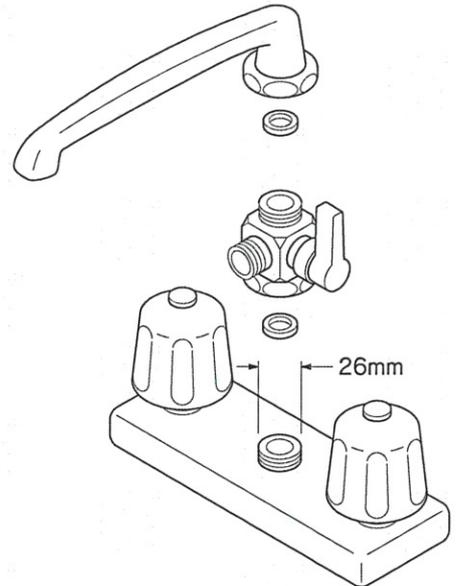
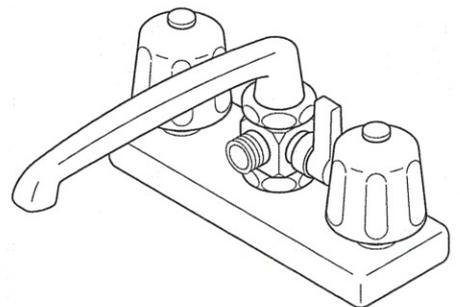
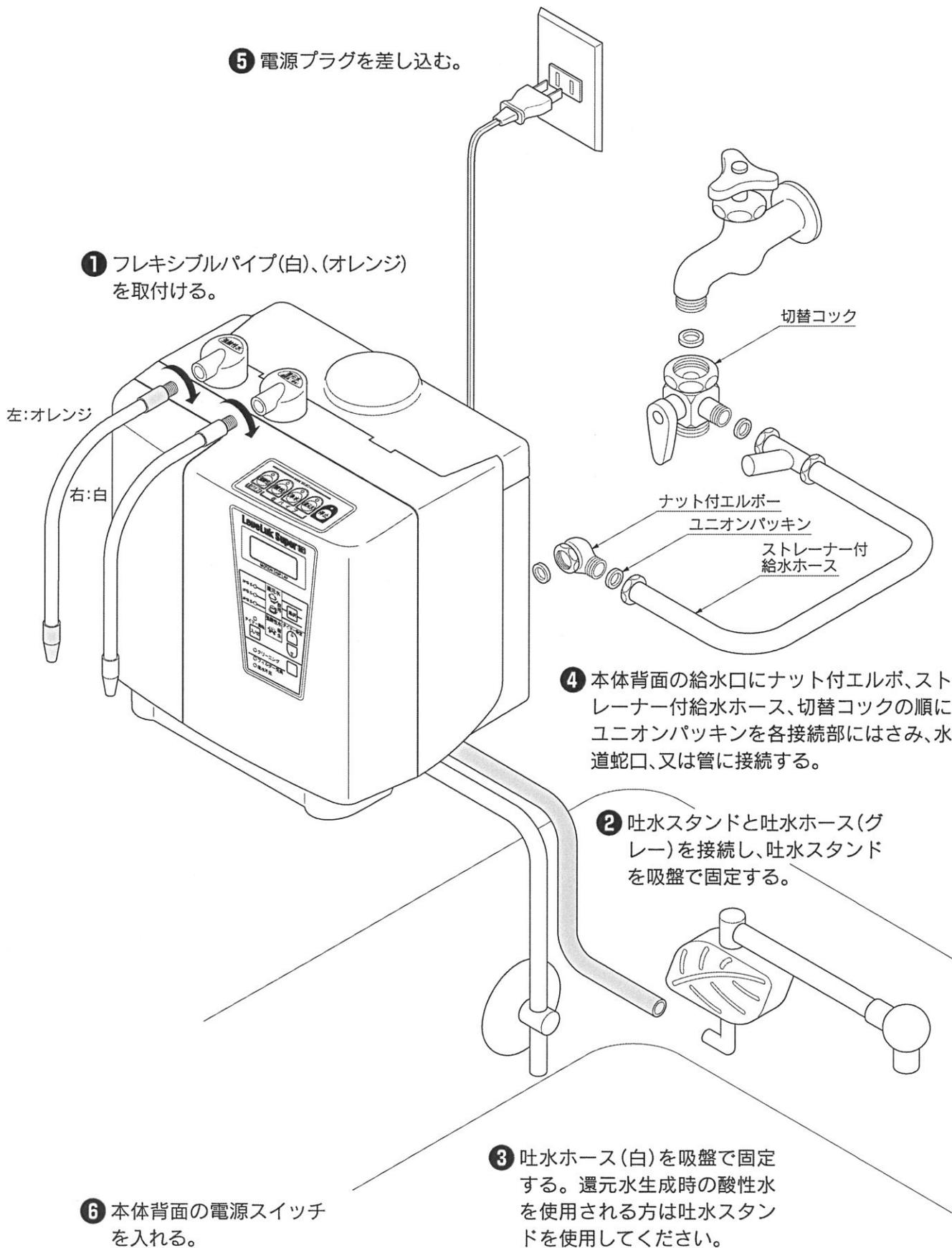
●多量の水や蒸気のかからない場所
●薬品のかからない場所
●粉塵のかからない場所

1-2 分岐栓の取付方法

●一般水栓及び湯水混合栓の場合
(標準付属品で取付け可能)

❶ 水道栓の袋ナットをスパナなどで外してください。

❷ 分岐栓を水道栓に取り付けた後、蛇口パイプを分岐栓に取り付けてください。この時、最初に付けてあったゴムパッキンを必ず付けてください。

❸ 取り付け完了です。

1-3 本体の取付方法

❺ 電源プラグを差し込む。
❶ フレキシブルパイプ(白)、(オレンジ)を取付ける。
左:オレンジ
右:白
切替コック
ナット付エルボー
ユニオンパッキン
ストレーナー付給水ホース
❹ 本体背面の給水口にナット付エルボ、ストレーナー付給水ホース、切替コックの順にユニオンパッキンを各接続部にはさみ、水道蛇口、又は管に接続する。
❷ 吐水スタンドと吐水ホース(グレー)を接続し、吐水スタンドを吸盤で固定する。
❸ 吐水ホース(白)を吸盤で固定する。還元水生成時の酸性水を使用される方は吐水スタンドを使用してください。
❻ 本体背面の電源スイッチを入れる。

1-4 電気配線について

●家庭用100V･50/60Hzコンセントでご使用ください。

⚠注意 電源プラグをコンセントから抜く

●本体に大量の水がかかったときは、感電の原因となります。
大量の水がかかったときは、
(1)コンセントから電源プラグを抜き
(2)本体の水を拭き取り
(3)お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。また、お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となります。

⚠警告 禁止

●表示された電源電圧(交流100V)以外では使用しないでください。火災･感電の原因となることがあります。

●電源コードを、傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり引っ張り、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災･感電の原因となることがあります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電･ショート･発火の原因となることがあります。

●電源コードをステップル等で固定することは、おやめください。電源コードが破損し、感電･発火の原因となることがあります。

⚠注意 必ず守る

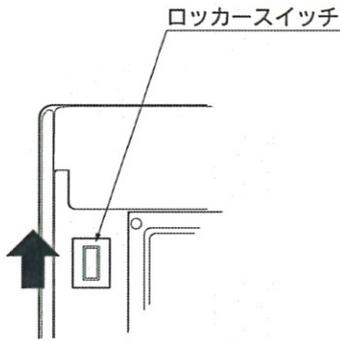
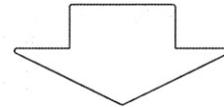
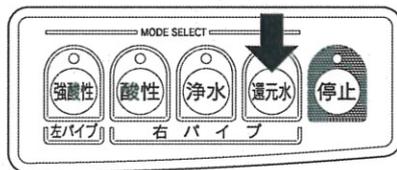
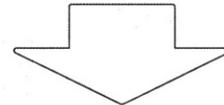
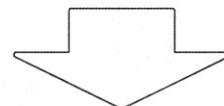
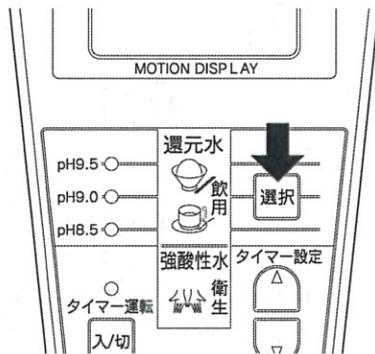
●タコ足配線はおやめください。発熱し、火災の原因となることがあります。

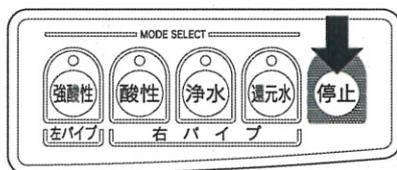
●コンセント部にほこりがついた場合は、電源プラグを抜いて、拭いてください。ほこりがついたままにしておくと、火災の原因となることがあります。

●電源プラグをコンセントから抜き差しする場合は、必ずプラグを持っておこなってください。コードを引っ張るとコードが傷み、火災･感電の原因となることがあります。

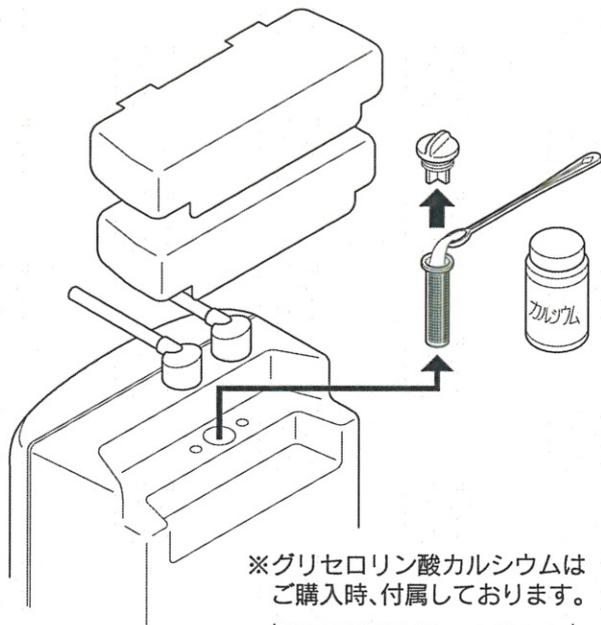
2-1 ご使用方法

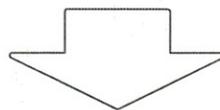
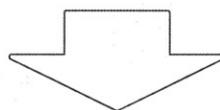
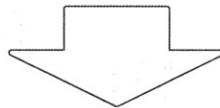
還元水のつくり方

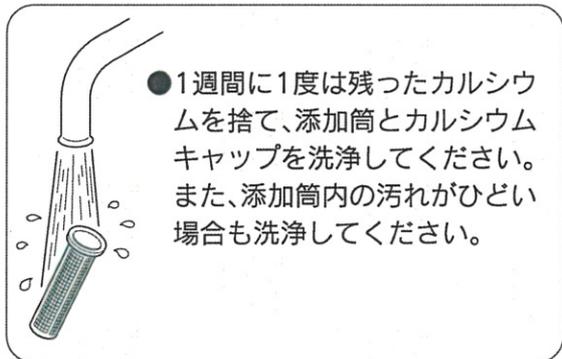
⚠ 注意　医薬品を飲むときは、使用しないでください。

❶ 機器背面の電源スイッチを入れます。

❷ 本体上面操作パネルの還元水スイッチを押します。フレキシブルパイプ(白)(右側)より還元水が吐出します。(吐水ホース(白)から酸性水が吐出します。)

❸ 前面操作パネルの選択スイッチを押し、還元水モードpH8.5、pH9.0、pH9.5のいずれかに設定します。(初期設定はpH8.5になっています。)設定モードは保持され、次回より同じモードで生成を開始します。
※pH値は、水質、水圧により変動します。

❹ 上面操作パネルの停止スイッチを押します。フレキシブルパイプ(白)(右側)からの還元水、吐水ホース(白)からの酸性水の吐出が停止し、液晶画面が消えます。

⚠ 注意

●初期の生成水は、使用しないでください。
(本体内残水を排出するため、コップ1～2杯程度の捨て水をおこなってください。)
※初期通水の場合、生成水が黒く濁りますが故障ではありません。
(浄水フィルター内の余分な活性炭が流出したもので、濁りがなくなってから取水してください。)

⚠注意 ❗必ず守る

●グリセロリン酸カルシウムの添加は**必ず機械を停止して**行なってください。

※グリセロリン酸カルシウムは
ご購入時、付属しております。
(別売品もご用意しております。
(p25参照))

❶ 本体上部背面のタンクカバー、タンクを外します。

❷ 塩水タンク下のカルシウム投入口のキャップを左回りに回して、キャップについている添加筒にグリセロリン酸カルシウム(付属)を約2g(8分目)入れます。

❸ キャップに添加筒をはめ、本体に右回りに回して根元まで締め込み、タンク、タンクカバーを元の位置にセットします。

❹ 還元水の作り方の1～4と同じ操作で還元水を生成します。

⚠注意

●1週間に1度は残ったカルシウムを捨て、添加筒とカルシウムキャップを洗浄してください。また、添加筒内の汚れがひどい場合も洗浄してください。

⚠注意

●グリセロリン酸カルシウム(付属)をご使用されると還元水のカルシウム濃度が上がります。
●pH濃度も上がりますので希望のpH値となるよう選択ボタンで設定してください。

還元水の pH値測定方法

・生成された還元水のpH値をpH試験紙液セット(付属)で測定してください。

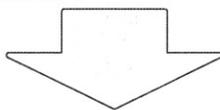
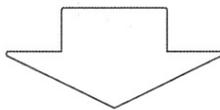
適正値

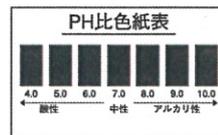
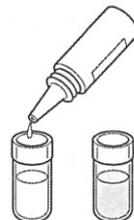
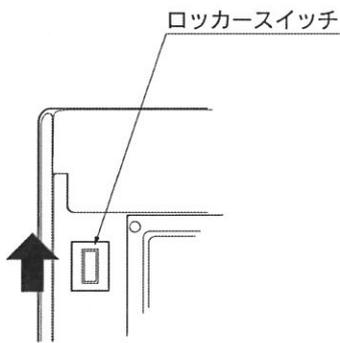
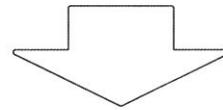
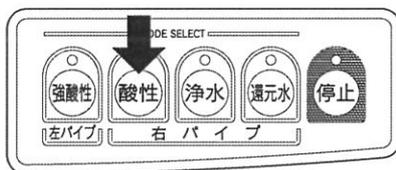
飲用可能範囲
約pH8.5～9.5

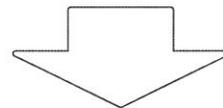
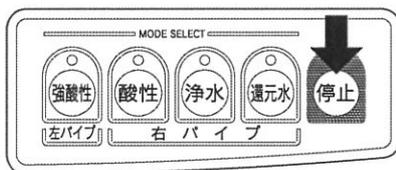
⚠注意

●pH値は水道の水質や水圧により変動します。

■pH試験液セット

❶ 付属の試験管に還元水を深さ2㎝程度入れます。
●通水直後はpH値が安定しませんので10秒以上流した後の生成水をお取りください。

❷ pH試験液を1～2滴加え、よく振って混ぜ合わせてください。

❸ すぐに比色紙の色と比較して、pH値を確認してください。
●pH検出にご使用の水は飲用にしないでください。
●pH試験液は冷暗所に保管してください。
●お子様の手の届かないと所に保管してください。

2-2 酸性水のつくり方

⚠ **注意　飲用には適しません。**

❶ 機器背面の電源スイッチを入れます。

❷ 本体上面操作パネルの酸性水スイッチを押します。フレキシブルパイプ(白)(右側)より酸性水が吐出します。(吐水ホース(白)から還元水が吐出します。)

液晶表示

ピピッピ

❸ 上面操作パネルの停止スイッチを押します。フレキシブルパイプ(白)(右側)からの酸性水、吐水ホース(白)からの還元水の吐出が停止し、液晶画面が消えます。

2-3 強酸性水／強還元水のつくり方

⚠ 注意

・強酸性水、強還元水をつくる場合、内蔵タンク内に電解促進液（食塩水）のあることを確認してください。
（強酸性水、強還元水生成時に塩水不足ランプが点灯、又は点滅していないこと。）
・塩水不足ランプ点滅開始後、約1分30秒で機械は停止します。

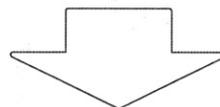
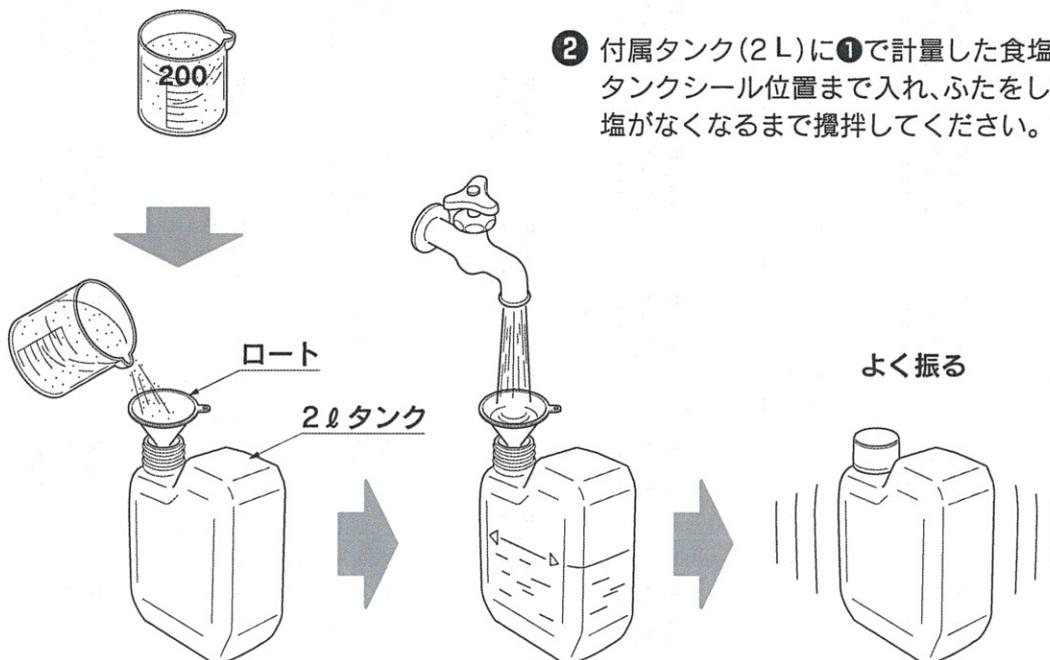
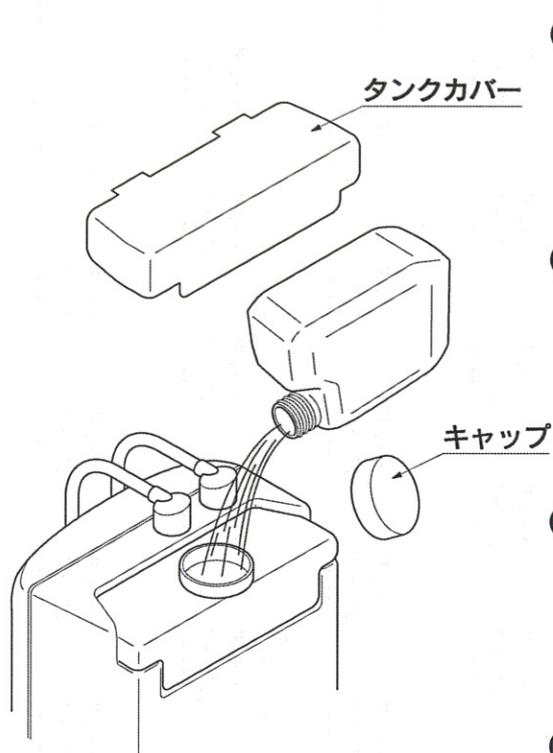
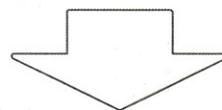
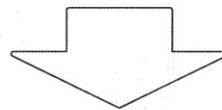
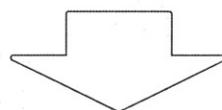
⚠ 注意〈電解促進剤（食塩）に関する注意事項〉

・電解促進剤には必ず「食塩（市販食塩など）」（塩化ナトリウム99%以上）を使用してください。「食塩」以外の塩（右記参照）を使用すると、機器性能の低下や機器を傷める原因となります。

下記の塩は、使用しないでください
・**「カルシウム入塩」**（クエン酸カルシウム、炭酸カルシウム等）
機器内部にカルシウムが付着し、電解性能が低下します。
・**「調味料（アミノ酸）入塩」**強酸性水のORP値が低下します。
・**「粗塩」「原塩」**不純物により機器を傷める場合があります。

⚠ 注意　強酸性水（強還元水）をつくる場合、必ず事前に電解促進液（食塩水）を本体内蔵タンクに用意してください。

1. 電解促進液（食塩水）をつくる

❶ 食塩225cc（約300g）を付属の計量カップで計る。

❷ 付属タンク（2 L）に❶で計量した食塩を入れ、水道水をタンクシール位置まで入れ、ふたをして、タンクの底の塩がなくなるまで攪拌してください。

2. 電解促進剤溶液（食塩水）を内蔵タンクに入れる。

❶ 本体背面上部タンクカバーを外す。

❷ タンクキャップを外し、前述でつくった食塩水をタンクに投入する。

❸ キャップをはめる。

❹ 再びタンクカバーを取り付けます。

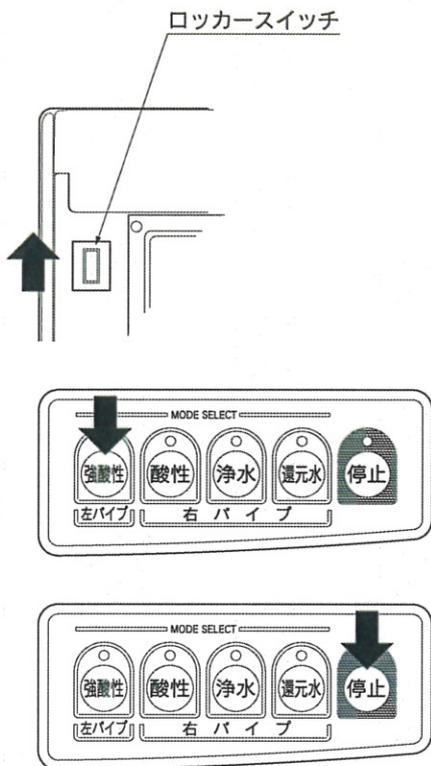
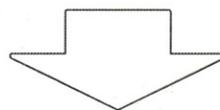
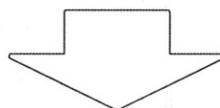
⚠ 注意

●電解促進剤を完全に水に溶かしてください。

●塩分濃度は規定濃度（約20%）を守ってください。

●電解促進剤溶液が機内に入ると故障の原因となりますので、機械にこぼさないでください。こぼした場合はすぐにふき取ってください。

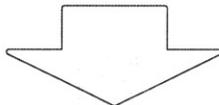
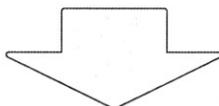
●長期間タンクを使用しない場合は、タンク内部を水で洗浄してください。

■強酸性水のつくり方

❶ 機器背面の電源スイッチを入れます。

❷ 上面操作パネルの強酸性スイッチを押す。フレキシブルパイプ左(オレンジ)より強酸性水が吐出します。同時に吐水ホース(グレー)より強還元水が吐出します。

❸ 上面操作パネルの停止スイッチを押す。
フレキシブルパイプ左(オレンジ)からの強酸性水の吐出と吐水ホース(グレー)からの強還元水吐出が停止し、液晶表示が消えます。

強酸性水のpH値測定方法

・ブックpH試験紙(付属)で測定してください。

■ブックpH試験紙使用方法

❶ 試験紙を静かに検水に浸し、すぐに(0.5秒以下)ひきあげます。

❷ 試験紙を軽くふって、余分についている検水をのぞきます。

❸ 検水がついてぬれている部分の色を、できるだけ早く標準色表と比較します。
※比較・判定は明るい場所でおこなってください。

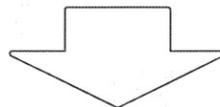
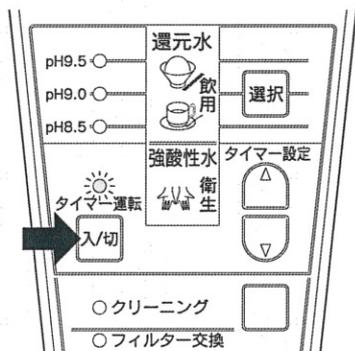
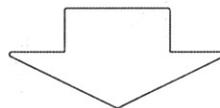
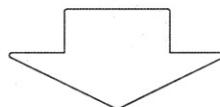
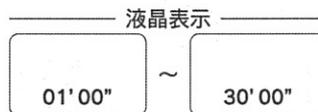
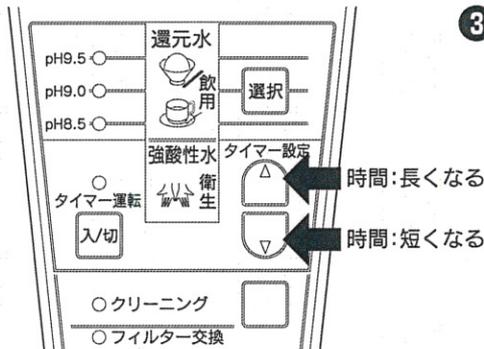
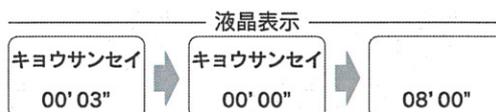
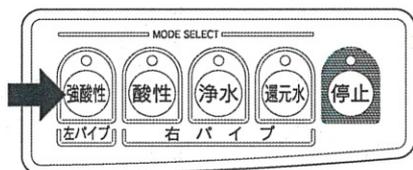
⚠注意 ❗必ず守る

●**pH試験液(赤色液)は、pH4.0以下の測定はできません。**強酸性水は、pH試験紙で測定してください。pH3.0以下の測定ができます。
●**pH試験紙は、強酸性水のpH測定にのみ**ご使用ください。
●pH試験紙は、**なめたりしない**でください。また、誤ってなめた場合、すぐに**うがい**をしてください。
●試験紙を**検水に永くつけておきますと**色素が溶け出して、**正しい結果が得られません。**
※(0.5秒以下)
●試験紙を**検水から引き上げてから永く置きますと**、水分が蒸発したり、試験紙の上部ににじみ出し**正しい結果を示しません。**
●高温度の検水では試験紙からの色素の溶出がおこるので、**検水を室温に**してください。
●試験紙は、保管状態で**外観が変わる**場合がありますが、実際の**使用には影響がありません。**
●試験紙は、**乾燥した冷暗所で保管**してください。

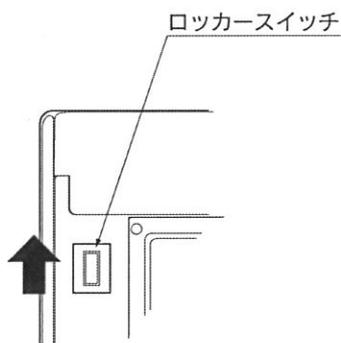
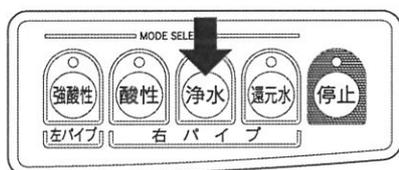
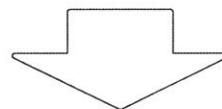
● タイマー機能（強酸性水／強還元水生成時のみ使用できます）

タイマー機能を使用すると1～30分の間で運転時間の設定が出来ます。強酸性水を溜める容器に合わせた時間設定により、自動的に停止します。

タイマーの使用方法

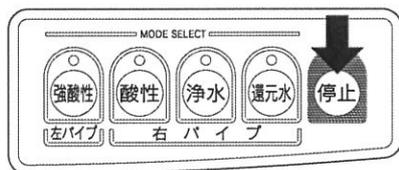
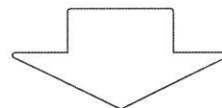
❶ タイマー設定は機器停止時に行います。

❷ 前面操作パネルのタイマー運転スイッチを押します。タイマーランプが点灯し、液晶パネルに設定時間（初期設定値は5分）が表示され、タイマーモードに入ります。

❸ 前面操作パネルのタイマー設定スイッチで運転時間の設定を行います。1分～30分の間で1分毎に設定が可能です。

❹ 上面操作パネル、強酸性スイッチを押します。強酸性水／強還元水の生成が開始され、液晶パネルには残りの運転時間が表示されます。表示時間が0になると機器停止します。そのまま放置すると、液晶の照明は約3分で消灯します。（タイマー運転ランプは点灯のままです。）

注意

●強酸性水を溜める場合、クリーニング時の吐出は全て下部ホース（グレー）から排出されます。強還元水を溜めるときはクリーニングの水が混じることになりますが水質にはほとんど影響ありません。

2-4 浄水のつくり方

❶ 機器背面の電源スイッチを入れます。

❷ 上面操作パネルの中央、浄水スイッチを押します。
フレキシブルパイプ(白)(右側)より浄水が吐出します。
(下部ホース(白)からも浄水が吐出しますが飲用しないでください。)

液晶表示

ジョウスイ
>>>>

ーーーー(ブザー音なし)

❸ 停止スイッチを押します。
フレキシブルパイプ(白)(右側)からの浄水の吐出が停止し、液晶画面が消えます。

⚠ 注意

●初期の生成水は使用しないでください。
(本体内部残水を排出するため、コップ1～2杯程度の捨て水を行ってください。)
※初期通水の場合、生成水が黒く濁る場合がございますが、故障ではありません。
(浄水フィルター内の余分な活性炭が流出したもので、濁りがなくなってから取水してください。)

2-5 クリーニングについて

⚠注意

・クリーニング時の水は飲用しないでください。

・強酸性水生成中のクリーニングでは全ての吐出は下部排水ホースより排出されます。(フレキシブルパイプ左(オレンジ)からは吐出しません。)

・本機では還元水、酸性水、生成用と強酸性水生成専用の2つの電解槽をそれぞれクリーニングするため、場合によってはクリーニング周期が早いと感じることがあります。

・クリーニング中に停止スイッチを押した場合、次回同じ生成モード運転開始時に残りの時間のクリーニングを行います。

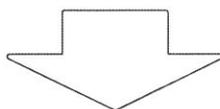
・クリーニング中に他のモードに切替を行うと、そのまま切り替わり運転します。次回同じ生成モード運転開始時に残りのクリーニングを行います。

自動クリーニング

・電解槽内部の電極板にカルシウム等が付着すると、機器性能が低下する原因となりますのでクリーニングが必要です。本機では自動的にクリーニングを行います。

・還元水、酸性水、強酸性生成時に運転時間がそれぞれ15分になると、自動的に約30秒間クリーニング動作を行い、その後、通常運転に戻ります。

液晶表示

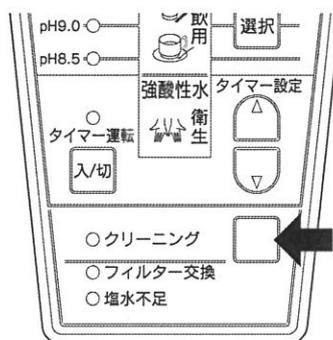
ピーッ、ピーッ

次ページへつづく

手動
クリーニング

⚠注意

・地域によっては原水のカルシウム硬度が高いため、前述の自動クリーニングだけではクリーニング不足となる場合があります。

■還元水モード時の手動クリーニング

還元水生成時（pH8.5/pH9.0/pH9.5）本体前面操作パネルのクリーニングスイッチを押します。

約30秒のクリーニング動作の後、再び元のモードにて還元水生成を開始します。

■浄水モード時の手動クリーニング

浄水モードでは、クリーニングへの切替はできません。

■酸性水モードでの手動クリーニング

酸性水生成時クリーニングスイッチを押します。
約30秒のクリーニング動作の後、酸性水生成を再び開始します。

■強酸性水モード時の手動クリーニング

強酸性水生成時クリーニングスイッチを押します。
約30秒のクリーニング動作の後、強酸性水生成を再び開始します。

⚠注意

●強酸性水モードのクリーニング動作時には上部フレキシブルパイプ左（オレンジ）からは吐水しません。

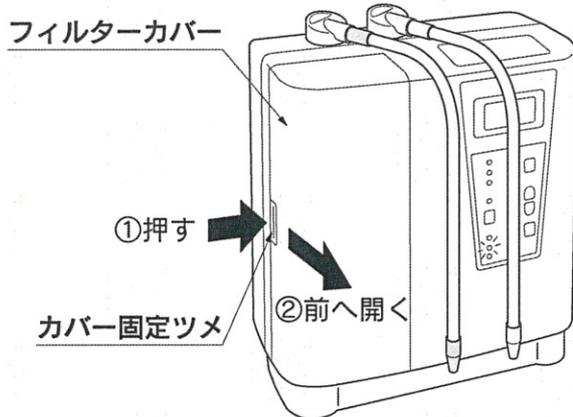
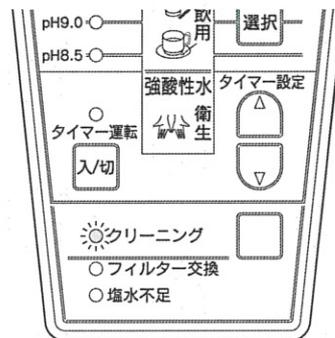
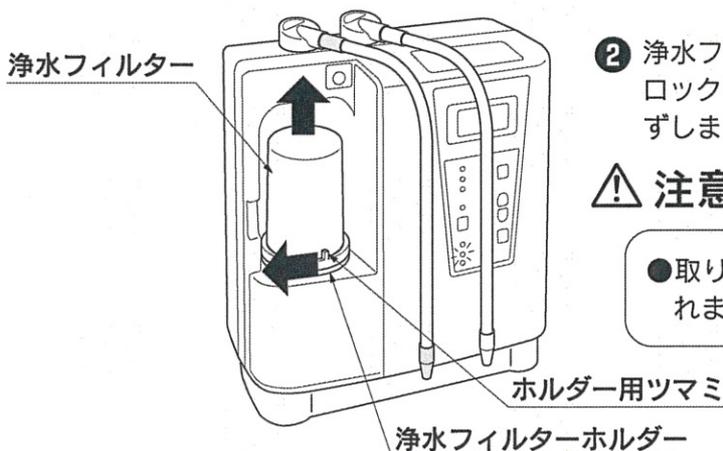
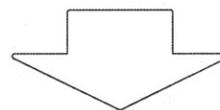
3 浄水フィルターの交換方法

■浄水フィルターは、ご購入時標準装備しております。

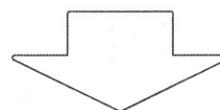
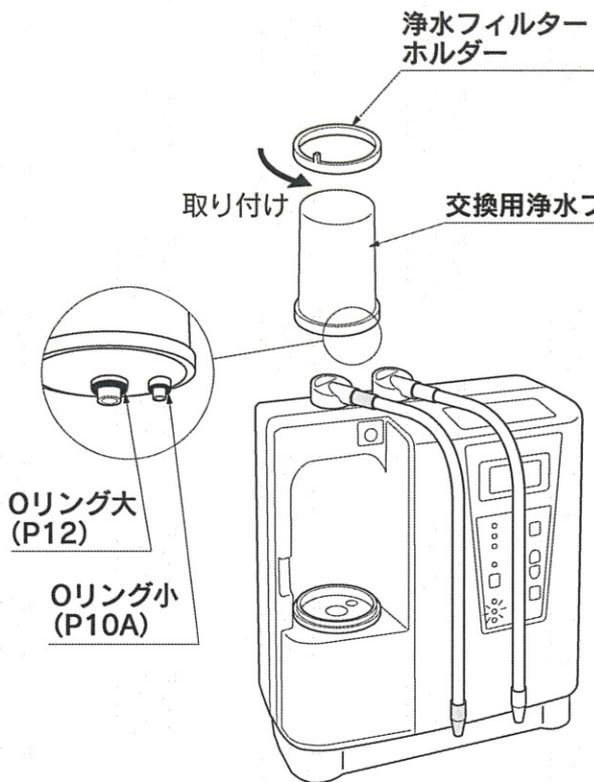
（交換時は、別売の浄水フィルター①鉛・塩素等除去タイプ(MW-7000HG)、②塩素等除去タイプ(MW-7000R)の2種をご用意いたしております。ご購入は、フリーダイヤル (0120-84-4132)へお問い合わせください。）

⚠注意 ❗必ず守る

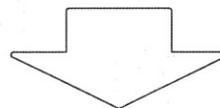
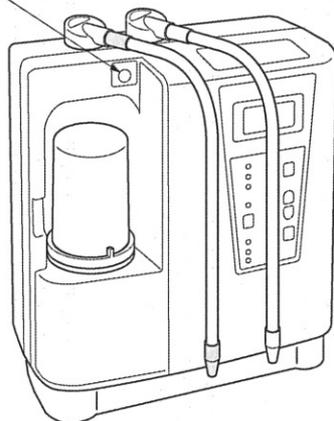
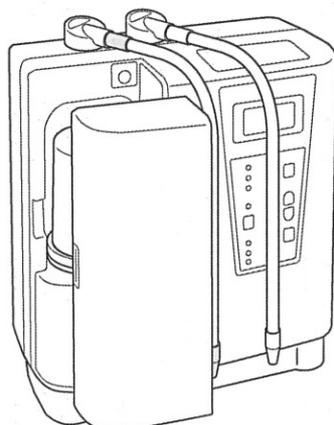
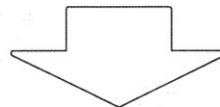
●浄水フィルターの交換は**必ず機械を停止させて**行なってください。

浄水フィルターの交換時期は前面操作パネル上のフィルター交換ランプの点灯でお知らせします。

❶ 本体左側のカバー固定ツメを押しながら、前側に開けて、フィルターカバーをはずします。

❷ 浄水フィルターホルダーのツマミを左に約40度廻してロックをはずし、浄水フィルターを上に引き上げ、取りはずします。

⚠注意

●取り外しの際、フィルター内に残った水が多少漏れますので注意してください。

次ページへつづく

❸ 取り付け位置をよく確認の上、浄水フィルターをしっかり差し込んで取り付け、浄水フィルターホルダーのツマミを右に約40度廻して固定します。

⚠ 注意

- 浄水フィルターホルダーがきっちりと入っているかご確認ください。
- 浄水フィルターにOリングが2箇所はめられているかご確認ください。

❹ 浄水フィルターのリセットスイッチを押します。「ピー」とブザー音が鳴り、フィルター交換ランプが消灯します。

❺ フィルターカバーを取り付け、完了です。

⚠ 注意

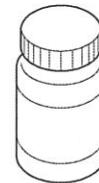
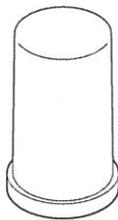
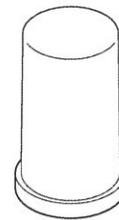
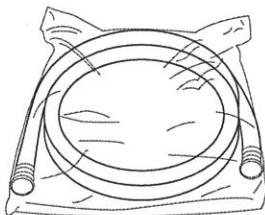
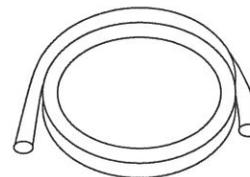
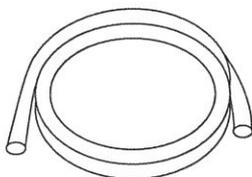
- 交換用浄水フィルターは、必ず当社指定品をご使用ください。(指定外のものを使用すると、機能不備や故障の原因となります。)

4 オプションについて

■オプション(別売)

①フレキシブルパイプ(白)
(長さ800mm)

②フレキシブルパイプ
(オレンジ)
(長さ800mm)

③グリセロリン酸
カルシウム
(3g/12本入)

④ラピッドDPD
試薬 (25g)
(残留塩素測定試薬)

⑤交換用浄水フィルター
MW-7000R
塩素等除去タイプ

⑥交換用浄水フィルター
MW-7000HG
鉛・塩素等除去タイプ

⑦ 給水ホース(2m)

⑧ 白ホース(1～5m)

⑨ グレーホース(1～5m)

⑩ 50ℓ タンク

5 安全に関するご注意

●ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠警告 ⃠禁止

●分解・改造などは、しないでください。
～火災・感電・事故の原因となります～

●本体に水や、油をかけないでください。
～火災・感電の原因となります～

●電源コードを傷めたままで、ご使用にならないでください。
～火災・感電・機能不備の原因となります～

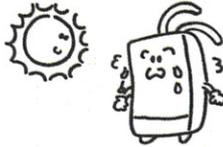
⚠注意 ⃠禁止

●吐水ホースを持ち上げたまま使用しないでください。
～本体内部残水の排水ができなくなり、
機能不備の原因となります～

●金魚や生き物などの水に、使用しないでください。
～生育不良や、死亡の原因となります～

●本体の上に物を置かないでください。
～落下の原因となります～

⚠注意 ❗必ず守る

●**直射日光を避けてください。**
～変形・変色の原因となります～

●**お子様やお年寄りなどがご使用される場合は、十分な注意をお願いします。**
～事故の原因となります～

●**本体を熱いものや、腐食性ガスのそばに置かないでください。**
～変形・破損の原因となります～

●**本体を掃除する時は、シンナー、ベンジン、クレンザー、塩素系洗剤などの使用はおやめください。**
～破損の原因となります～

●**塩水や、硬度の高い水を使用しないでください。**
～機器内部で損傷が発生したり、寿命が極端にみじかくなります～

●**水温40℃以上のお湯は、流さないでください。**
～破損や機能不備の原因となります～

●**冬期および寒冷地でご使用の場合は、浄水フィルター内の凍結にご注意ください。**
(使用されないときは、浄水フィルターを取り外し、凍結しないように保管してください。この時は、リセットスイッチをさわらないでください。)
～破損や機能不備の原因となります～

●**初めて還元水を飲用でご使用になる場合。(医薬品を飲むときは、使用できません。)**
・pH濃度弱(pH8.5)より少量ずつ(コップ1～2杯)2週間程度慣れていただき、順次pH濃度中～強(pH9.0～9.5)に上げてご使用されることをおすすめします。

●**発疹などの症状が出た場合。**
・アレルギー性の方は、発疹などの症状が出る場合があります。その場合、飲用を中止し医師にご相談ください。

●**飲料水に合格した水で使用してください。(水道水など)**
・地域により塩素除去能力およびpH値に多少の差があります。

6 困った時は

■故障と思う前に、もう一度お調べください。

症状	原因	処置
操作パネルスイッチを押しても各動作を行なわない。	●外部タンクコネクターのショートバーが外れている。	■外部タンクコネクターにショートバーをねじ止めする。
	●電源プラグをコンセントに入れていない。	■電源プラグをコンセントに差し込む。
	●背面の電源イッチが入っていない。	■背面の電源イッチを入れる。
ブザー音が鳴る。	●異常のお知らせ。	■液晶ディスプレイの指示に従う。
冬期、水が出ない。	●機器内部凍結。	■室温を上げ、解凍するまで待つ。
還元水の生成量が低下した。	●水量(水圧)が少ない。	■さらに水道栓の蛇口を開ける。
浄水の生成量が低下した。	●浄水フィルターの目詰まり。	■浄水フィルターを交換する。
強酸性水の生成量が低下した。	●給水側ストレーナーの目詰まり。	■ストレーナー内部を洗浄する。
還元水にカルキ臭がする。	●浄水フィルターの寿命。	■浄水フィルターを交換する。
還元水に白い浮遊物・沈殿物がでる。	●電気分解により生成されたカルシウム。	■無害
吐水ホース(白)のホース内側が黒く汚れる。	●水道水中の鉄分等の酸化物が付着したもの。	■無害
強酸性水で生成される酸性水がpH2.7以下にならない。	●流量比が適当でない。	■フレキシブルパイプ(オレンジ)と吐水ホース(グレー)の高低差が大きくなっていないか。
	●電解促進剤溶液(食塩水)がなくなっている。	■食塩水を補充する。
	●食塩水濃度が低くなっている。	■塩分濃度は規定濃度(約20%)を守ってください。
生成される還元水、酸性水のpH値が低下してきた。	●電気分解槽にカルシウムが付着している。	■クリーニングスイッチを押して、約30秒(自動復帰)、電解槽洗浄をおこなう。

エラーメッセージについて（異常動作お知らせ一覧）

液晶表示	ブザー音	エラー内容(動作)	対処方法
スイリョウフソク	ピーピーピー	還元水、酸性水、強酸性水生成時、水圧が低く所定量に達しない場合(約30秒で給水停止になります)	1.浄水カートリッジがつまっている場合は、新しいものと交換する。2.給水側ストレーナーを清掃する。3.原水の流量が減っている場合は、水道工事を必要とします。※フリーダイヤルにてご相談ください。
スイリョウオオイ	ピーピーピー	強酸性水生成時、給水圧が高く電解性能を満足出来ない場合(停止スイッチを押すまでこの動作は続きます)	お買い求めの販売店へご連絡ください。
ショクエンスイ フソク	ピピピッ・ピピピッ	強酸性水生成時に塩水タンク内の電解促進液(食塩水)がなくなった場合は前面操作パネルの塩水不足ランプの点滅でお知らせします。	停止スイッチを押すか、塩水タンクに電解促進液(食塩水)の補充を行う。但し、停止スイッチを押しただけでは強酸性水の生成は同様に停止します。還元水、酸性水、浄水は通常に生成します。
↓ ショクエンスイ イレテクダサイ	なし	塩水不足ランプ点滅開始後約1分30秒で運転は自動停止し、塩水不足ランプの点滅が点灯になり、上面操作パネルの停止ランプが点滅します。	
オンドホゴ	ピー,ピー,ピー	電源装置が過熱した場合(還元水、酸性水使用時に発生した場合、機械は停止(上面停止スイッチ上のランプ点滅)。但し、浄水と強酸性水は生成可能。)	停止スイッチを押し、エラーリセットの後、電源温度が下がるのを待ち(約1時間)、再スタートします。
ネッスイホゴ	ピー,ピー,ピー	還元水、酸性水、浄水使用時、45℃以上のお湯を流した場合(機械停止、上面停止スイッチ上のランプ点滅)	停止スイッチを押し、エラーリセットの後、内部熱水温度が下がるのを待ち、スタートします。
ツウシンエラー	なし	通常にご使用出来ますがカートリッジ交換お知らせができません。	お買い求めの販売店へご連絡ください。

7 レベラックスーパー 501 標準仕様

No.	項目			仕様	
1	品番			TYH-502	
2	給水仕様・接続			付属ナット付ホースによる常時接続、給水電磁バルブ内蔵	
3	本体		寸法	高さ383x幅352x奥行250(mm)	
			重量	10.2kg	
4	電　源			AC100V　50/60Hz　(電源装置二系統)	
5	定格電流			2.0A	
6	消費電力			約200W　(還元水pH濃度強生成時)	
7	電解方式			連続式電解方式　(電解槽二系統)	
8	電解	処理水量		還元水(飲用):5.0L/分~8.0L/分 (水道圧 0.2MPa) 酸性水1.5L/分~2.5L/分 (水道圧 0.2MPa) 強酸性水:1.5L/分 (水道圧 0.2MPa) 強還元水:1.2L/分 (水道圧 0.2MPa)	
		生成水切り替え		7段階 還元水/3段階　(約pH8.5~pH9.5) 浄水　(中性) 酸性水　(約pH5.5~pH6.5) 強酸性水　(約pH2.3~pH2.7) 強還元水　(約pH11.3~pH12.0)	
		連続使用可能時間		約80分間(塩水タンク満水時、タイマー運転は最大30分間)	
		電解槽洗浄方式		自動洗浄方式(手動洗浄機能付)	
		電解槽電極材質		チタン白金メッキ	
9	浄水フィルター	ろ過材		粒状抗菌活性炭+亜硫酸カルシウム+鉛除去活性炭	
		ろ過能力	遊離残留塩素	総ろ過水量12,000L以上 (除去率80%　JIS S3201試験)	
			初期塩素除去	95%以上	
		除去できない成分		原水中に溶けている金属イオン・塩分	
		寿命		約1年間、または12,000L通水で交換表示(水質により異なります。)	
10	使用可能水圧			0.05MPa~0.5MPa(約0.5Kgf/cm^2~5.0Kgf/cm^2)	
11	電解促進液(強酸性水生成時)			添加ポンプによる溶液添加方式	強酸性水
12	電解促進液補充サイン			塩水不足ランプ点灯による事前予告 塩水切れ時は強制停止	
13	電源装置			過電流・過電圧制御回路(スイッチング電源)	
14	保護装置			ヒューズ　125V　5A サーマルプロテクター(設定温度80℃)	
15	検知装置			サーミスタ (熱水)	

⚠注意 ■地下水に含まれる遊離炭酸による、pH試験液反応の変化

●使用水道水の水質が、地下水を多く含んだ水質の場合や、井戸水を水道として利用している場合、地下水に多く含まれている遊離炭酸(H_2CO_3)の量により、電解直後(1~2秒)に還元水のpH値が中性近くに戻ってしまう現象(pH試験液反応が、青色から緑色に変化)が、起こる場合があります。これは、地下水に溶け込んでいる遊離炭酸が、イオン化するために起こる現象であり、還元水のもつ特性が失なわれる現象ではなく、美味しい健康水となる事は変わりありません。

・テスト方法:空の透明コップにpH試験液を3~4滴入れ、そのコップ内に還元水(pH9.5)を注ぐ。

・反　　応:(注いだ直後)→青紫~青色に発色　(1~2秒後)→青色から緑色に変化

8 アフターサービスについて

● 保証書

■別に添付しています保証書の「お買い上げ日」「販売店名」欄の記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間中に修理を依頼される場合

■この製品の保証期間はお買い上げの日から5年間です。
■修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

⚠ 注意 ※つぎの場合に有料修理となりますのでご注意ください。

1. 「取扱説明書」の記載内容以外の使い方による故障。
2. 一般水道水以外の水を使用された場合の故障および損傷。
3. 地震、火災、水害など天災による故障および損傷。
4. お買い上げ後の落下、交通事故などによる輸送中の損傷。
5. 消耗品(カートリッジ、電解槽、塩水ポンプ、逆止弁コア)の交換。
6. 接続部材(給水ホース、分岐栓)の交換。
7. 保証書に、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。
   または、字句を書き換えられた場合。
8. 保証書のご提示がない場合。

● 保証期間後に修理を依頼される場合

■お買い上げの販売店へご連絡ください。ご要望によって有料にて修理いたします。

● その他

■製品について、ご不明な点がございましたら、お買い上げ販売店へお問い合わせください。

⚠ 警告 分解禁止

●自身での本機の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災、感電の原因となります。
その結果生じた事故については、一切責任を負いかねます。